

実践のためのビデオ演習

『自閉症スペクトラムの人へのコミュニケーション支援』

〈第1回〉知的障害のないこどもの評価・指導場面を題材に

※ 2016年3月19日実施の同講座が好評でしたので、ほぼ同じ内容で再開催いたします。

- * 私たちは専門家として、自閉症スペクトラムの人たちのコミュニケーションを、どのような基本理念のもと、どのような技術をもって支援していけばよいのでしょうか。この講座では、実際の評価・指導場面のビデオをご覧いただき、課題の手続きやセラピストとこどもの行動の記録、こどもの発達段階や特性の整理、課題やセラピストの対応の意味（ねらい）に関する考察を行っていただきます。そして、より良い支援に向けて何ができるか、ごいっしょに検討したいと思います。セラピスト（講師）が何を反省し、それを次の臨床にどう生かしたか、といったことについても率直にお話しします。自分だったらどうするかを考えながら参加していただきたいと思います。

※本講座は、2～3年以上の臨床経験をもつ人向けの中級的な内容です。自閉症特性（Wingの「三つ組」）や一般的な言語検査に関する知識をある程度もっていることを前提にお話しさせていただきます。

※本講座では、支援についての考え方や具体的な方法を検討する手がかりとして、実際の事例（今回は知的障害のない小学校低学年のお子さん）のビデオを使わせていただきます。

【日程】2016年7月10日（日）午前10時～午後5時

【場所】発達精神医学・心理学研究会 セミナールーム

〒224-0032 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央24-3太光ビル6F

横浜市営地下鉄「センター南」駅より徒歩5分

【主な対象】言語聴覚士、言語通級指導教室教員、臨床心理士など、発達障害のある人たちへの言語・コミュニケーション指導/支援を業務としている専門家

【講師】飯塚直美（言語聴覚士/よこはま発達相談室）

【研修参加費】21,600円

【プログラム】

9:45～ 受付

10:00～10:30 イン트로ダクション（コミュニケーション支援の目的、評価の枠組み）

10:30～12:30 演習と解説（コミュニケーション評価の記録・考察） ※途中休憩

12:30～13:30 昼食休憩 ※昼食は各人でおとりください

13:30～16:00 演習と解説（指導/支援プランの検討、コミュニケーション指導の記録・考察） ※途中休憩

16:00～16:10 休憩

16:10～17:00 まとめ・質疑応答

※ドリンクサービスはありません。必要な方は、各人でご用意ください。

【お申し込み方法】

よこはま発達相談室のホームページで詳細をご確認の上、相談室ホームページよりお申込みください。

お申し込みの際は下記(1)～(8)の内容を必ずご記入ください。

<記載内容>

- (1) 氏名
- (2) 銀行振込の振込人氏名 ※(1)と異なる場合
- (3) 所属
- (4) 職種/資格、経験年数
- (5) 連絡先名称・郵便番号・住所
- (6) 連絡先電話番号・FAX番号
- (7) メールアドレス（できればPC用）
- (8) 受講の動機

【キャンセルについて】

*キャンセル待ちの方がいらっしゃる場合がありますので、ご都合でお申し込みをキャンセルされる場合は、できるだけ早く（遅くとも2016年6月26日午後5時までに）ご連絡ください。お支払いいただいた受講料は返金いたします。（ただし手数料として1,000円を差し引かせていただきますので、ご了承ください。）上記以降はご返金できませんので、ご了承ください。

【お問い合わせ・連絡先】

お申し込みや払い込み手続きなどについてのお問い合わせは、下記へお願い致します。

発達精神医学・心理学研究会 セミナールーム

〒224-0032 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央24-3太光ビル6F

☎ 045-942-1160

E-mail : seminar@ypdc.net

* 講座の内容についてのご質問は、できるだけメールにてお願い致します。